

■日時 8月11日(水) ■天候 晴れ 北海道有朋高校 対 天理高校  
 ■球場 大田スタジアム 第3試合 準決勝 ■試合時間 1時間49分 ■備考  
 ■審判 球審:福田 塁審:高橋広 植木 宗像

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計	安	失
北海道有朋	北海道	0	2	0	0	0	0	0	0	0							2	3	3
天理	近畿・奈良	0	0	0	0	0	2	1	1	×							4	8	2

北海道有朋		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	捕	内田友作	3	0	1	0	左安		三振		四球				遊失				
2	右	中村亮介	4	0	0	0	遊併		遊失			振逃		三振					
3	遊	本多宏樹	2	0	0	0	中飛		三犠			一犠		一ゴ					
4	一	仙庭尚悟	4	1	1	0		左2	三振			三振			三振				
5	三投三	上坂拓也	4	1	0	0		三選		三振		三振			三振				
6	投三投	島本卓弥	4	0	1	2		中安		遊飛			遊ゴ		三振				
7	二	立桶賢	3	0	0	0		三振		三振			三振						
8	左	渋谷直理	3	0	0	0		三振			三振		三ゴ						
9	中	伊藤哲矢	3	0	0	0		捕邪			一飛			三振					
合計			30	2	3	2	残塁:4 併殺:1												
備考																			

■バッテリー

投手
島本卓弥
上坂拓也
島本卓弥

捕手
内田友作

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
島本卓弥	7	29	6	6	2	1
上坂拓也	0/3	2	1	0	1	1
島本卓弥	2 0/3	4	1	1	0	0

天理		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	右	辻徳治	3	0	1	0	左安		中飛		二ゴ		捕犠						
2	遊	西井旬進	3	1	1	0	捕犠		三振			左3	三振						
3	捕	安岡裕人	4	1	1	0	三振		三邪		三飛		三安						
4	左投	中村陽平	3	1	1	1	三振		左飛		三安		四球						
5	二	榎谷輝	4	0	0	1		三ゴ		三失		二ゴ		捕邪					
6	一	倉本侑治	4	0	3	1		中安		三直		左2		左安					
7	中	丸田泰之	4	0	0	0		三ゴ			三ゴ	三振		三振					
8	投左	橋本幸司	3	0	1	0		投ゴ			中安		投ゴ						
8		山路雅登	1	0	0	0								投ゴ					
9	三	仁上亮	2	0	0	0			二飛		三振								
9	打	福澤亮介	1	1	0	0								遊失					
合計			32	4	8	3	残塁:7 併殺:0												
備考																			

■バッテリー

投手
橋本幸司
中村陽平

捕手
安岡裕人

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
橋本幸司	5	19	3	7	1	2
中村陽平	4	14	0	9	0	0

■戦評

大会第3日目、準決勝第1試合、北海道勢として初めての決勝進出を狙う有朋と、大会史上初の四連覇を狙う天理との対戦。先制したのは有朋。2回表この回先頭4番仙庭が天理先発橋本の初球を捉え左翼越二塁打で出塁。5番上坂の内野ゴロが野選を誘いすかさず二盗を決め無死二・三塁と絶好のチャンスを得る。ここでこの試合先発登板の6番島本が中前適時打を放ち二人を迎え入れ、王者天理相手に見事2点を先制する。その後有朋・島本、天理・橋本両投手とも安定した投球を続け5回まで両チームとも無得点。6回から天理は速球が武器の中村をマウンドに送り3三振でこの回を終わらせる。その裏先頭の2番西井が左翼越三塁打で出塁。一死後4番中村の三塁ゴロが一塁悪送球を誘い西井が返り1点差。なおも一死三塁から5番榎谷の二塁ゴロの間に中村が判断良く本塁を突き2-2の同点に追い着く。続く7回には敵失の走者を犠打、盗塁で三塁に進めフィールドピッチでついに逆点に成功する。8回にも内野安打の走者を6番倉本が左前適時打で返し4-2とリードを広げる。有朋は6回からリリーフした中村に走者二人に押さえ込まれゲームセット。天理が少ないチャンスを確実に得点に結び付け逆転勝ちで決勝に進出した。有朋は天理の二人の投手に16三振を奪われ3回以降追加点を奪えず悲願達成は叶わなかったが29回大会の別海高校以来の三位に輝き、今大会での活躍が目を見せた。